

令和元年6月28日

名古屋美容専門学校
校長 塚本 紀之 殿

名古屋美容専門学校 学校関係者評価報告書

学校関係者評価委員会
委員長 加藤 万寿夫

平成30年度学校関係者評価について、下記のとおり評価結果を報告します。

記

1. 開催日時：令和元年6月25日（火）9：45～11：15

2. 場 所：名古屋美容専門学校 3F応接室

3. 参加者：12名

学校関係者評価委員

加藤 万寿夫	業界関連	株式会社コンフェティ 代表取締役社長
中野 亮	業界関連	株式会社ラパンセ 取締役
越中 洋人	教育の知見者	株式会社ライセンスアカデミー 名古屋支社長
蟹江 咲帆	卒業生	SOMEDAY アシスタント
片山 真由美	保護者	1年生

学校教員・事務員

塚本 紀之	校長
光部 達也	事務課長
垣本 勝三	広報係長
前田 利夫	教務主任
近藤 龍起	学年主任
神戸 克仁	学年主任
下田 智子	就職担当

4. 実施方法：自己点検評価報告書を基に、基準項目ごとに説明と取り組みを聞き評価を行った。（自己点検評価報告書等は事前に送付済み）

評価項目	評価	評価項目	評価
(1) 教育理念・目標	4	(6) 教育環境	3
(2) 学校運営	4	(7) 学生の受入れ募集	4
(3) 教育活動	4	(8) 財務	4
(4) 学修成果	3	(9) 法令等の遵守	4
(5) 学生支援	4	(10) 社会貢献・地域貢献	3

[評価基準] 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

I 重点目標について

学校ブランディングが重要であり、名美専はその段階に入っている。そのためには国家試験の高い合格率の常態化、コンテスト成果、有名サロンへの就職、今後の社会変化（高齢化、情報化、グローバル化など）への対応が必要であり、これらの課題を意識して、教育の改善に取り組んでいる。

II 各評価項目について

1 教育理念・目標

- ・名古屋美容の「職業教育の特色」については既にできており、名美のカラーはサロン関係者にしっかり感じられていると思います。

2 学校運営

- ・情報化についての現状確認と課題について説明がありました。情報化を活用した効率化が意識されており、改善も加えられています。常に意識を高く持っていることがわかりました。

3 教育活動

- ・他校に勝る①国試指導、②コンテスト成果、③就職実績ができており、また、新たな資格取得にも挑戦していることがわかりました。良いと思います。

4 学修成果

- ・卒業後の離職者に対しても、採用情報の提供がなされています。
- ・卒業後も名美専の先生が卒業生を気に掛け、励ましてくれている。サロンとしてはとても助かっています。

5 学生支援

- ・職業実践的な課外活動の展開ができています。また、サロンとしても学校を応援する所存です。連携できる点を探したいと思います。

6 教育環境

- ・学校が中心となりサロンを教育の中に入れてくれています。クリエイティブ・ワークやセミナー、インターンシップなど学校がいろいろな教育を工夫して提供しています。良いと思います。
- ・学生の職業意識形成や、意欲の向上に役立っていると思います。

7 学生の受入れ募集

この少子化の時代に定員一杯を集めることは大変だと思います。特に問題ありません。良いと思います。

8 財務

特に問題ありません。良いと思います。

9 法令等の遵守

特に問題ありません。良いと思います。

10 社会貢献・地域貢献

- ・複数のボランティアに参加しており、よくやっていると思います。学校では国試指導、コンテスト、就職指導を重視しており、ボランティアはバランスの中でやっているようです。それで良いと思いますが、時代の中でボランティアが重要視されてきていることを加えておきます。
- ・社会貢献は単発ではなく継続することが重要と考えます。

III その他

- ・保護者からの意見として先生からの「励ましの言葉」がいかに関心を持って聞いているのかがわかる事例の紹介がありました。就職後暫くの卒業生に対しても先生の影響力は大きいので、サロンの立場からも「励ましの言葉」が欲しいと感じました。
- ・名美を応援したいと思っているサロンは多いと思います。クリエイティブセミナーでもインターンシップでも卒業生講座でも条件が許せば協力します。
- ・学校は「職業実践」という言葉を使い、本物に近い教育を強調されていました。サロンでできることは可能な限りご協力するので教えてください。

以上